原稿投稿規程

１．投稿者の資格

著者は、愛知高齢者福祉研究会の会員とする。未加入の場合は、入会申込書の提出と会費の払い込みをもって投稿することができる。年会費の滞納がないことを条件とする。ただし、愛知高齢者福祉研究会が依頼した原稿はその限りではない。

２．倫理的配慮

　ヘルシンキ宣言に基づき、人及び動物が対象である研究の場合は、倫理的に配慮されていることを本文に明記すること。

３．原稿の執筆要項

１）論文の種類は、原著論文（研究論文のうち、研究そのものが独創的で、新しい知見を理論的に示している）、資料（すぐに知らせる価値がある）、実践報告（実践による研究結果の意義が大きい）、その他、とする。400文字程度の和文抄録、キーワード（5つ以内）をつけること。なお、原著論文には英文タイトル、英文キーワード、200語程度の英文抄録をつける。ネイティブチェック（英文校閲）の証明書も提出する。

２）論文の文字数は自由である。「、」と「。」を使用し、本文はMS明朝、数字及び英文はCenturyを用いる。

３）原稿は、原則としてワードプロセッサーで作成する。A４版に横書きし、余白は上下左右とも3.0センチとし、40文字×40文字とする。

４）原稿には表紙をつけ、下記のことを付記する。

　表題、著者名、所属機関、連絡先住所、連絡先電話番号、連絡先メールアドレス

５）タイトルは中央とし、12ポイントMSゴシック太字、その下の１段は空け、氏名と所属は左とし、10.5ポイントとする。下記に例を示す。

４．文献掲載方法

　文献については、MS明朝9ポイントとし、本文中に注番号1)、2)、・・と表記し、本文の文尾にまとめて記載する。論文の場合は、著者名、題目、雑誌名、巻数、頁、発行年とする。ホームページの場合は、アドレスとアクセス日を示す。

１）内山治夫：地方自治体における高齢者福祉施策の歴史的経緯に関する実証的研究；A市における分権と委託を中心に、日本の地域福祉、14、101-110、2000．

２）内山治夫：福祉サービスの主体と経営、みらい、67-78、岐阜、2009．

３）厚生労働省・新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム

（http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001whvj.html．2012．7.15）．

５．著作権

本誌は、愛知高齢者福祉研究会の機関誌であり、毎年1回発行をする。著作権は、本会に帰属する。本会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。

６．掲載料金

　掲載料金は、本文、 図表を含めて刷り上り1頁につき2,000円とし、執筆者が負担する。図表、写真など特殊製版を要した時には実費を執筆者が負担する。研究会依頼論文は研究会負担とする。

７．原稿の送付

原稿の送付に際しては，表紙，本文原稿1編（オリジナルファイル）と執筆者情報（執筆者名など）を削除したコピー1編（査読用ファイル）をWord及びPDFで作成し，電子メールに添付して送付する。3週間以内に連絡がない場合は著者から再度研究会へ連絡をすること。受付後、査読を経て「採択」の結果を原則メールで連絡をする。投稿要項に添っていない原稿は、受付ができないため、差し戻し、修正の上、再投稿の受付を行う。

|  |
| --- |
| **原著論文****社会福祉協議会における・・・・・（12ポイントが原則）****Practice of ・・・・・**社会福男、社会福子（○○社会福祉協議会）、福祉福男（介護老人保健施設○○）要約（MSゴシック）　・・・・・・・・（本文はMS明朝）キーワード：○○、○○Key word：○○、○○Ⅰ．はじめに（MSゴシック）　本研究は・・・・・・・・（本文はMS明朝）Ⅱ．研究目的（MSゴシック）本研究の目的は・・・・・・・（本文はMS明朝）Ⅲ．研究方法（MSゴシック）　・・・・・・・・（本文はMS明朝）文献（MSゴシック）１）内山治夫：・・・・・（文献は9ポイントとし、2行目に連なる場合は一文字下げる） |

編集委員長　：　内山治夫

編集委員 ： 祢宜佐統美、河口尚子、小木曽加奈子、樋田小百合、真鍋顕久、

山下科子、渡邊美幸

編集事務局　：　岐阜大学　　小木曽加奈子　研究室

原稿締め切り：　毎年6月末日

原稿提出先　：　〒501-1193　岐阜県岐阜市柳戸1-1

岐阜大学医学部看護学科　小木曽加奈子　研究室

 　　　 メール：ogisok@gifu-u.ac.jp

愛知高齢者福祉研究会のホームページ：[aichikoureiken.com/](http://aichikoureiken.com/)

　　　　学会の規約や入会申込書、朝日セミナーなどの情報が掲載されています。